

エコツーリズム教本

先進国オーストラリアに学ぶ実践ガイド

エコツーリズムとは自然に与えるインパクトを最少にする方法で豊かな自然地域を訪ね楽しむ旅行のことであり、日本でも新しい地域振興の形として重要なテーマとなっているが、国内では入門書も殆ど見あたらない状況にある。そこで、エコツーリズム先進国オーストラリアで出版された地域コミュニティ向けの実践手引き書『Ecotourism A Practical Guide for Rural Communities』を翻訳、出版した。本書は、日本で初めて地域づくりの視点からエコツーリズムを取り上げた、エコツーリズム入門書である。

* 各章のあとには、日本への導入にむけた解説や、幅広い理解のための脚注を加えている。

●小林英俊 訳

著者： スー・ビートン (Sue Beeton)

発行： 株式会社 平凡社

目次

- 第1章 エコツーリズムとは何か
 - エコツーリズムの規模
 - 地元社会へのプラスの効果
- 第2章 エコツーリストとは？
 - エコツーリストの特徴
 - エコツーリストの旅行欲求
 - エコツーリストへの情報・教育の必要性
- 第3章 エコツーリズム開発における地域コミュニティとの協力
 - “コミュニティ”とは何か
 - 地方自治体の役割
 - 先住民コミュニティとの関わり
 - エコツーリズムと文化
 - 特別イベント・コミュニティによる究極のツーリズム活動
- 第4章 環境に配慮したエコツーリズムの開発・運営
 - 資源の管理
 - エコツアーの計画及び実施
 - ランドケア
- 第5章 環境に配慮したエコツーリズム施設の開発
 - 建築デザイン・建築工事及び管理
 - 環境に対する倫理及び規制
- 第6章 エコツアーオペレーター成功への道
 - ツーリズムビジネスを始めるにあたって
 - エコツアーオペレーターの経営管理
 - 実践規範と認証システム
- 第7章 経済的持続可能なエコツーリズム経営
 - 流通
 - 代売手数料
 - パッケージ化 (パッケージング)
 - 観光ビジネスに関わる法律
 - 公共責任保険
 - 欧州連合 (EU) 指令



(A5判 320ページ)

定価 / 2400円 (税別)